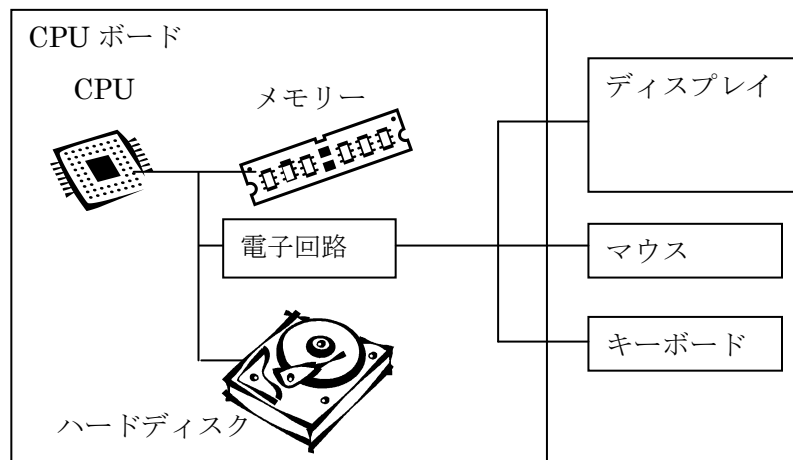


1. パソコンの構造



2. サイズ、単位

① 1 Byte (バイト) : 8 個の"0"と"1"の集まり

00000001 : 1 00000010 : 2 00000011 : 3 00000100 : 4 11111111 : 255
 01001000 : A 00110000 : 0 (英数字の場合)

② 漢字を表現するには 2 バイト必要。

③ 図の 1 画素を表現するには 3 バイト必要 (R,G,B 各色 256 段階) ……24 ビット BMP

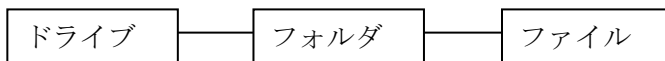
④ 単位

kB 1,000 バイト (正確には 1024) ……Word 文書 (図がなければ)
 MB 1,000 kB 1,000,000 (正確には 1024×1024) ……写真 数 MB
 GB 1,000MB ……メモリ 数 MB、ハードディスク 100~1000GB
 TB 1,000GB (1 兆) ……動画記録用のハードディスク

おまけ : M (ミリ : 千分の 1)、μ (マイクロ : 千分の 1 ミリ)、n (ナノ)、p (ピコ)

3. ファイルとフォルダ

- (1) 写真データ、Word のデータ、Excel プログラム 等のデータの固まりをファイルという。
- (2) ファイルはハードディスクの中に保存される。
- (3) ハードディスクの中



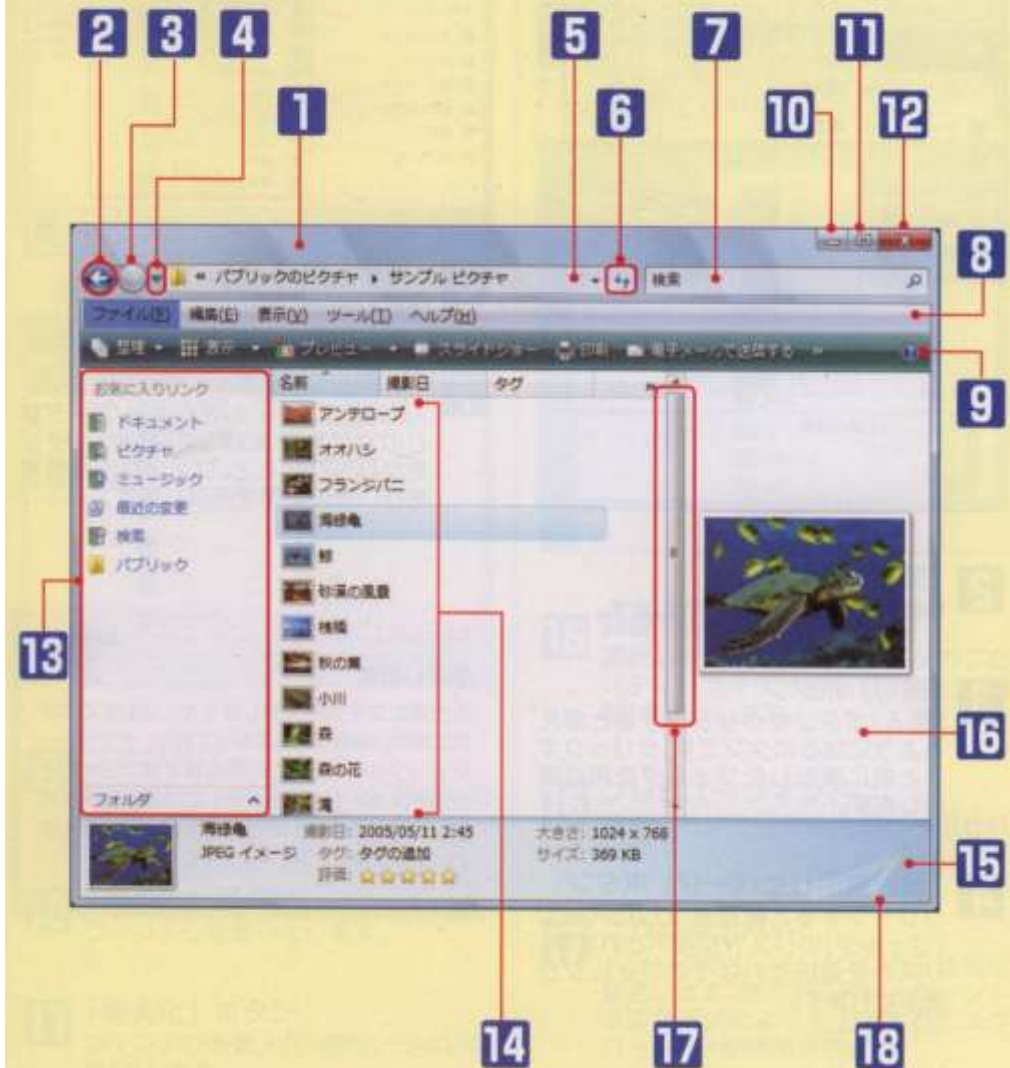
ドライブの中を分ける (パーティション) とそれもドライブという。
 また、USB メモリの様なリムーバブルディスクもドライブとなる。

- (4) フォルダはフォルダの中に作れる。
 代表的なフォルダ : デスクトップ、マイドキュメント、マイピクチャ

4. エクスプローラー

エクスプローラ画面の要素

エクスプローラとは、パソコンの中身を管理するソフトウェアのことです。



1 タイトルバー
Internet ExplorerやWordなどのアプリケーションを使用している場合は、ファイル名やアイコンが表示されます。フォルダを開いている場合は、タイトルバーで右クリックすると移動やサイズ変更などのメニューが表示されます。

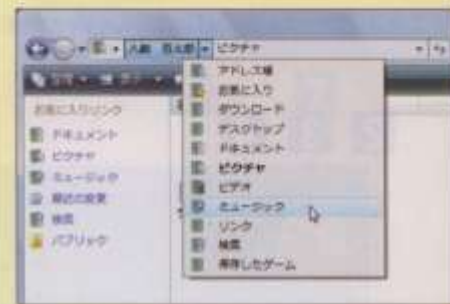


2 「戻る」ボタン
移動前のフォルダを表示します。

3 「進む」ボタン
「戻る」ボタンをクリックすると使えるようになるボタンです。クリックすると前に表示したフォルダを再び表示します。


4 「最近表示したページ」ボタン
クリックすると最近表示したページ(フォルダ)のリストが表示されます。リストを選択すればそのフォルダが表示されます。

5 アドレスバー
表示されているフォルダまでのパスが表示されます。表示されているフォルダ名の右にあるボタンをクリックすると、それぞれの同じ階層が表示されます。



6 「更新」ボタン
最新の情報に更新します。

7 「検索」ボタン
入力欄にファイル名やキーワードなどの文字列を入力して「検索」ボタンをクリックすると、フォルダ内の検索を行いその結果を表示します。

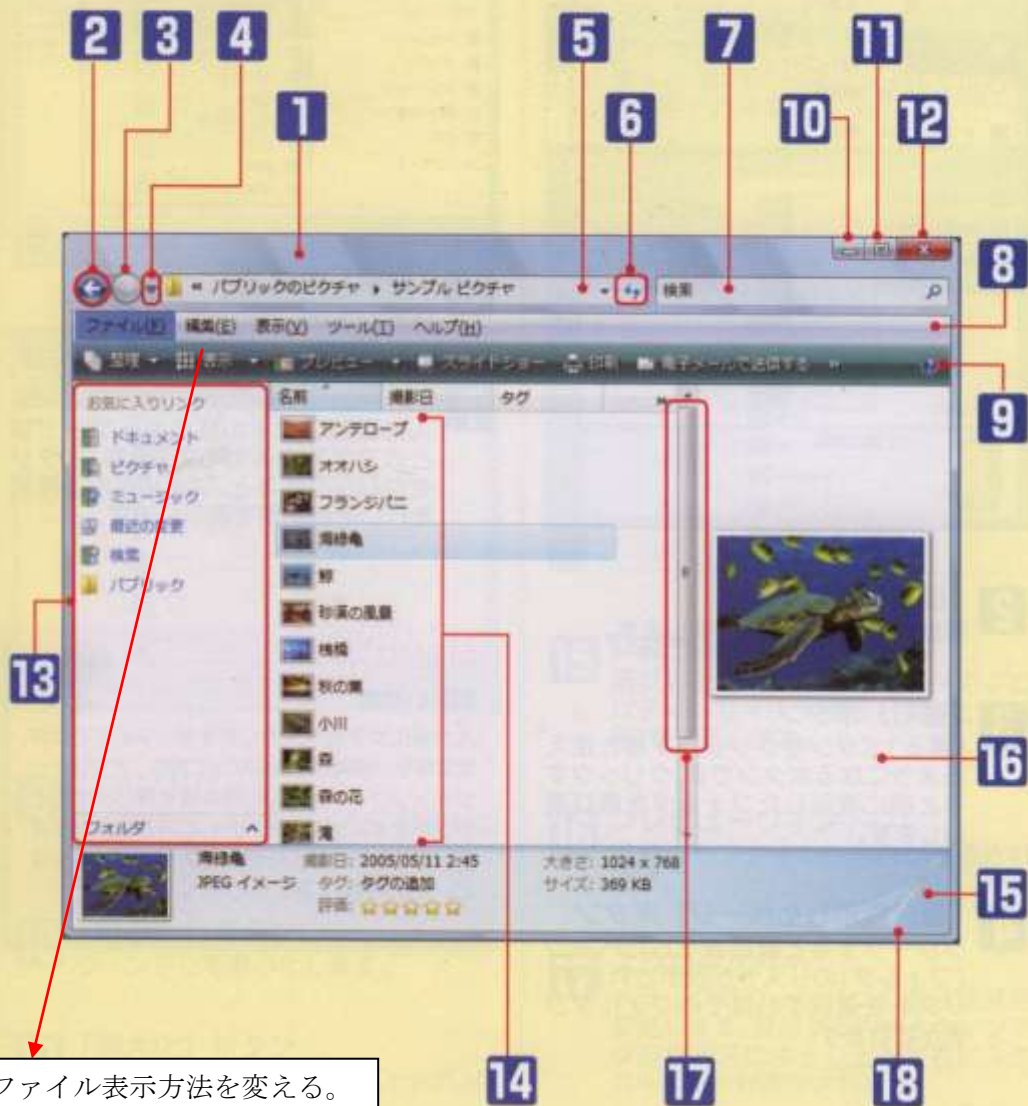
MEMO 

素早い検索

入力欄に文字列を入力しますが、Vistaでは非常に素早い検索が可能になっており、アプリケーションソフトなどもこの検索欄で探し出すことができます。文字列を入力している段階から検索がはじまるので、その検索スピードは驚くほど。ぜひ活用してみてください。

エクスプローラ画面の要素

エクスプローラとは、パソコンの中身を管理するソフトウェアのことです。



8 **メニューバー**
表示されているフォルダやファイルに対する操作を行うためのメニューが表示されます。通常、メニューバーは表示されていませんが[Alt]キーを押すと表示されます。



↓ [Alt] キー



9 **コマンドバー**
表示されているファイルに対応したコマンドが表示されます。

10 **「最小化」ボタン**
ウィンドウを最小化します。

11 **「最大化」ボタン**
ウィンドウを最大化(画面いっぱいに表示)します。

12 **「閉じる」ボタン**
ウィンドウを閉じてプログラムを終了します。

13 **ナビゲーションウィンドウ**
「ドキュメント」や「ピクチャ」などの「お気に入りリンク」と「フォルダ」が表示されます。

14 **ライブアイコン**
アイコンの大きさを自由に設定できます。一部のデータファイルでは内容が表示されます。



15 **詳細ウィンドウ**
選択したファイルやフォルダのプロパティ(サイズや更新日時などの情報)を表示します。

16 **プレビューウィンドウ**
選択したファイルの内容が表示されます。

17 **スクロールバー**
ドラッグでウィンドウの表示領域を変更します。表示する内容とウィンドウのサイズによって上下左右にスクロールバーが表示されます。

18 **境界**
ウィンドウの外側の枠です。ドラッグしてウィンドウのサイズを変更します。

5. ファイル操作の練習

①マイドキュメントの中に PC クラブ 34、フォルダ 1 を作る。

フォルダを作る場所で右クリック→新規作成→フォルダ

フォルダの名称を 2 回クリック⇒フォルダの名前を変える

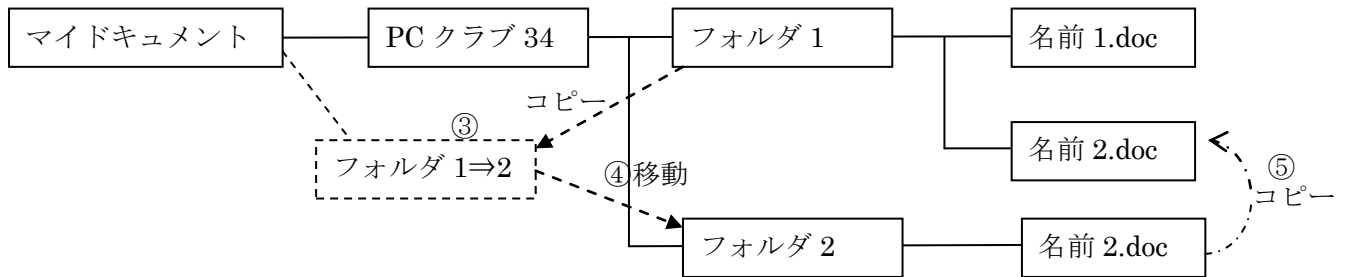
②Word で自分の名前を書いた文書を作りフォルダ 1 に格納する。名前 1.doc

③フォルダ 1 をマイドキュメントの下にコピーして名前をそれぞれフォルダ 2、名前 2.doc に変更する。

コピー：Ctrl を押しながらドラッグ&ドロップ

④フォルダ 2 を PC クラブ 34 の下に移動（フォルダ 2 をドラッグして PC クラブ 34 の上でドロップ）

⑤名前 2.doc をフォルダ 1 の中にコピー ⇒下図の状態



⑥デスクトップに 名前 1.doc のショートカットを作成し。ショートカットで名前 1.doc が開くことを確認する。

名前 1.doc を右クリック→ショートカットの作成 できたショートカットをデスクトップ上に移動

移動は右クリックして切り取り（又は Ctrl+X）、デスクトップ上で右クリックして貼り付け

（又は Ctrl+V）

⑦PC クラブ 34 フォルダを削除する。Ctrl+Z で復活させる。

⑧PC クラブ 34 フォルダを削除する。ゴミ箱から PC クラブ 34 を復活させる。

⑨Shift を押しながら PC クラブ 34 フォルダを削除する。

この場合 Ctrl+Z でもゴミ箱からの復活はできないので、使用時は十分注意すること。

- ファイルをドラッグ&ドロップすると
 - ①同一ドライブ内では 移動、ドライブ間ではコピー
 - ②Ctrl を押しながらだとコピー、shift を押しながらだと移動
- Ctrl+Z : 操作取り消し。

ファイルのコピー・移動の 3 つの方法

- ①ドラッグ&ドロップ (Ctrl : コピー Shift : 移動)
- ②移動 : 右クリックで 切り取り⇒貼り付け
コピー : 右クリックで コピー⇒貼り付け
- ③ コピー : Ctrl+C⇒Ctrl+V
移動 : Ctrl+X⇒Ctrl+V
- 間違ったら Ctrl+Z : 操作取り消し。

6. ファイルの拡張子

ファイル名の後の . 以降の文字で、そのファイルがどんな性質を持っているかを表すもの。この拡張子によりファイルをダブルクリックしたときに起動されるプログラムが決まる。

.exe : プログラムファイル (winword.exe Excel.exe)

.txt : テキストファイル (メモ帳等で開く)

.doc (.docx) : Word ファイル (括弧内は office 2007 以降の形式)

.xls (.xlsx) : Excel ファイル (括弧内は office 2007 以降の形式)

.docx .xlsx ファイルは Office Xp (2003) では読めないなので、共有するファイルは名前を付けて保存でファイル形式を .doc .xls に変更する必要がある。

.pdf : Adobe 社が開発した、電子文書のためのフォーマット、一般的には編集出来ない。

.jpg (jpeg) : 写真等の静止画の圧縮ファイル

.bmp : 画像ファイル 図形等 (非圧縮)

.png : 画像ファイル 図形等 (圧縮)

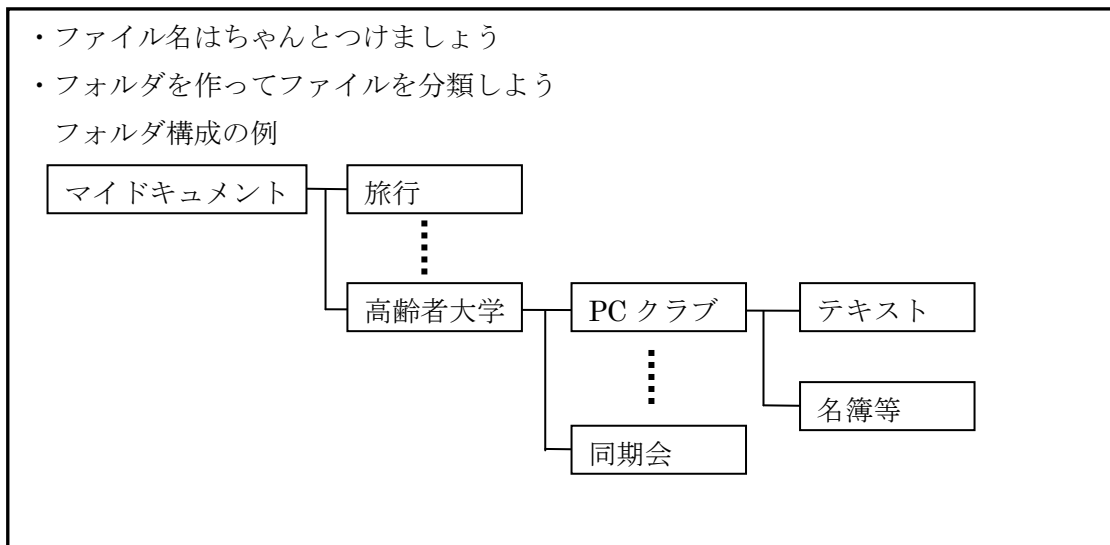
.mp3,wma : 音楽ファイル

.wmv,mpeg : 動画ファイル、この他にも色々な形式がある

.ppt : Power Point ファイル

.htm (html) : Web サイトの記述に使用される Html (Hyper Text Markup Language) で書かれたもの。

.zip : zip 形式の圧縮ファイル



練習問題

1. 下図のように〇〇フォルダの中に Word で作った新しい文書を格納する。(〇〇は姓)
文書の中身は〇〇と、クリップアート。
2. デスクトップ上にショートカットを作る。
3. ショートカットからファイルを開き、内容を変更し上書き保存する。
4. 保存した文章を開き印刷 (カラー) する。
5. ファイルをコピーして破線部のようにする。



以上

山本 直

